

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立北スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪スポーツパートナーズ
指定期間	令和元年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		97.6%
達成率		122.0%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.8%	99.1%	0.7%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	97.9%	96.0%	1.9%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	89.6%	82.0%	7.6%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	25,012,820	24,053,532	1,989,011	精算金分増額
	計画	23,023,809	23,023,809		
利用料金収入	実績	7,434,730	7,371,450	435,530	利用の回復に伴い稼働率・利用者数も向上し、収入も増えております。
	計画	6,999,200	6,999,200		
その他収入 （自主事業収入）	実績	16,202,181	14,042,994	919,881	教室の増設に伴い、参加費収入が増額しています。
	計画	15,282,300	15,282,300		
合計	実績	48,649,731	45,467,976	3,344,422	
	計画	45,305,309	45,305,309		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	17,922,688	16,822,503	723,088	ほぼ計画通りです。
	計画	17,199,600	17,199,600		
物件費	実績	18,405,708	18,116,690	652,252	単価上昇により電気代の負担が大きくなっております。
	計画	17,753,456	17,753,456		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	12,248,633	10,702,066	2,338,933	教室の増設に伴う経費の増額があります。
	計画	9,909,700	9,909,700		
合計	実績	48,577,029	45,641,259	3,714,273	
	計画	44,862,756	44,862,756		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	122.0%	S	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・物品購入は年間計画に基づき、必要最低数を購入。 ・本社一括仕入れによる備品単価の値下げ。 ・パソコン使用による、連絡・情報共有により、ペーパーレス化。 ・光熱水使用量の削減への取り組みとして、空調機のON・OFFの使用状況を管理表に記載し、使用時間と電気代の関連を確認、かつ風量・温度などを気温、気候に合わせてこまめに調整。 ・タイマーによる照明のON・OFFにとらわれず、状況（明るさ）に応じたON・OFFを実施。 ・消耗品等の在庫管理。（月別） ・共用部照明灯の間引き。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・意見箱を設置して、その意見に対する回答を3日以内に掲示。 ・利用者アンケートを実施し、その意見を踏まえて施設運営に反映。 ・従業員が直接話をお聞きし、改善すべきところは早急に改善。 ・直接いただいたご意見を全従業員の共通項目とし、施設運営に反映。 ・第2体育場の音響設備（CDデッキ）が不調。 →新規購入し更新いたしました。 ・バレーボールのネットが経年劣化でボロボロ。 →2セット新規購入して更新しました。
--

6 外部専門家意見

第1体育館及び第2体育館の施設稼働率が前年度から微増しており、両施設の稼働率の高い水準を維持している。また、多目的室の稼働率も前年度から7.6%上回っており更なる稼働率向上をめざして取り組んでいただきたい。 利用満足度が、目標値を大幅に達成している点が評価できる。迅速な対応に努めていることがうかがえる。 利用料収入及び自主事業収入は前年度と今年度の計画を上回っており、一定評価できるところであるが、経営ノウハウを有する民間事業者が公の施設の経営を担いながら、赤字化している現状は適切とはいえない。 新規事業が行われていないため、新たに魅力的でクオリティが高いプログラムを提供するなど自主事業収入の向上に努めるとともに経費の縮減などに取り組み黒字化を図ってほしい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	S	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立扇町プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪スポーツパートナーズ
指定期間	令和1年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		75.6%
達成率		94.5%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		82.9%
達成率		103.6%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		
達成率		0.0%

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	48,829	98,540	-49,711
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	21,524	17,646	3,878
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	13,992	33,899	-19,907
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	0	0	0
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	83,600,292	73,069,738	34,369,292	営業補填及び光熱費補填
	計画	49,231,000	49,231,000		
利用料金収入	実績	27,210,825	59,234,891	-48,896,975	工事休館のため
	計画	76,107,800	76,107,800		
その他収入 （自主事業収入）	実績	19,703,791	44,377,619	-30,418,965	工事休館のため
	計画	50,122,756	50,122,756		
合計	実績	130,514,908	176,682,248	-44,946,648	
	計画	175,461,556	175,461,556		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	48,629,848	62,751,149	-26,437,152	工事休館のため
	計画	75,067,000	75,067,000		
物件費	実績	78,397,418	105,382,401	-13,013,882	工事休館のため
	計画	91,411,300	91,408,300		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	4,498,760	11,203,448	-4,798,596	工事休館のため
	計画	9,297,356	9,297,356		
合計	実績	131,526,026	179,336,998	-44,249,630	
	計画	175,775,656	175,772,656		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	94.5%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	103.6%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・備品管理台帳を作成し、無駄が無い様に備品の管理を徹底しております。 ・物品購入時、最低限必要な備品であるかを精査しコスト節約に努めました。 ・本社一括仕入れによる備品単価の値下げ。 ・連絡・情報共有は再生紙での伝達やパソコンなどにより用紙代を節約。 ・清掃は業者に頼らず、従業員も日々清掃を行っております。	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・従業員にお客様の声シートを配布し、お褒めの言葉やお叱りの言葉に対する回答を書きとめ情報を共有いたしました。 ・意見箱を設置して、その意見に対する回答を3日以内に掲示。 ・従業員が直接話をお聞きし、改善すべきところは早急に改善。 ・直接いただいたご意見を全従業員の共通項目とし、施設運営に反映。 ・利用者アンケート結果につきましても、比較的多くの方に満足頂いているとの回答をいただきましたが、この回答に満足せず に、中にはご不満をお持ちの方もおられますので、より多くの方に満足して頂けるよう、従業員への研修やミーティングを重ね品質 向上に努めております。

6 外部専門家意見

9月から3月までの工事に伴う長期休館期間があったため、屋内プール及びトレーニング室の利用者数が減少したことについてはやむを得ないものと理解するが、利用者満足度が目標値に未達であるということは、満足度を重視する民間事業者として適切とは言えず原因を分析・解明し、その改善策についても事業報告書に記載するべきである。 一般的に光熱費や物価の高騰、備品の更新や修繕により物件費が増加傾向にあり厳しい点もあるが、次年度は、工事が終了し利用者の増員を図るとともに経費の縮減に努め、さらなるマーケティング努力を重ねて、次年度の事業実績は、黒字化を図ってもらいたい。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性	B	
総合評価		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立下福島プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪スポーツパートナーズ
指定期間	令和元年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		74.8%
達成率		93.5%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		77.4%
達成率		96.8%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		
達成率		0.0%

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	101,924	35,749	66,175
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	20,846	17,300	3,546
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	33,252	32,251	1,001
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	0	0	0
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	53,972,342	121,619,646	7,588,742	精算金分増額
	計画	46,383,600	46,383,600		
利用料金収入	実績	51,121,441	25,986,013	-7,722,259	新型コロナウイルス感染防止策緩和により利用者は増加しておりますが計画までの利用人数には戻らず
	計画	58,843,700	58,843,700		
その他収入 （自主事業収入）	実績	62,578,893	28,641,333	-2,912,463	同上
	計画	65,491,356	65,491,356		
合計	実績	167,672,676	176,246,992	-3,045,980	
	計画	170,718,656	170,718,656		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	84,524,219	89,989,166	5,290,019	最低賃金引き上げや要員の確保を行なったため計画より増加となりました。
	計画	79,234,200	78,169,300		
物件費	実績	94,296,249	84,931,870	10,814,649	備品故障に伴う購入や光熱水費高騰により増加となりました。
	計画	83,481,600	83,011,600		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	10,486,638	10,093,912	2,057,482	教室数の増加を行ったため教室経費が計画より増加しております。
	計画	8,429,156	8,357,456		
合計	実績	189,307,106	185,014,948	18,162,150	
	計画	171,144,956	169,538,356		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	93.5%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	96.8%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・物品購入時、使用頻度を確認し、適正購入を推進。 ・本社一括仕入れによる備品単価の値下げ。 ・パソコン使用による、連絡・情報共有により、ペーパーレス化。 ・光熱水の時間天候別ON・OFFの徹底 ・タイマーによる照明のON・OFFにとらわれず、状況（明るさ）に応じたON・OFFを実施。	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・意見箱を設置して、その意見に対する回答を3日以内に掲示。 ・利用者アンケートを実施し、その意見を踏まえて施設運営に反映。 ・従業員が直接話をお聞きし、改善すべきところは早急に改善。 ・直接いただいたご意見を全従業員の共通項目とし、施設運営に反映。 ・ウェアブルデバイスが使用できると思ったがウェアブルウォッチだけだった。 一案内不足で申し訳ございません。わかりやすく案内いたします。 ・プール教室参加者には受講票があるが、体操教室参加者にはないため、毎回施設利用届を書かないといけない。 一体操教室参加者にも受講票を配布するように早急に改善いたします。
--

6 外部専門家意見

コロナ禍からの回復傾向が見られ、屋内プールが前年度実績よりも倍増したことは評価できる。市民の日常生活が戻った現在、次年度の実績に期待したい。コロナ禍の影響により計画時まで利用者が戻らず利用料金収入が計画を下回ったとのことであるが、利用者を戻すために民間事業者ならではのアイデアや工夫により取り組んでいただきたいが、新規事業を開催されるわけでもなく報告書からは読み取れないため説明を求めたい。また利用者満足度が昨年に引き続き目標値を下回っているのは、昨年は施設閉鎖の影響もあったと推測できるが、今年度は長期の施設閉館はなく、分析や解明が事業報告書に記載されていないことは、満足度を重視する民間事業者として、非常に不誠実に感じる。次年度においては、コロナ禍や長期休館により減少した顧客の回復に努めるとともに、施設全体の利用者満足度向上に尽力していただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	